

<p>公安委員会</p> <p>説明資料No. 1</p>	<p>次期通常国会提出予定法律案</p> <p>件名・要旨について</p>	<p>令和3年11月25日</p> <p>長官官房</p>
<p>1 趣旨</p> <p>11月22日、次期通常国会への提出を予定する法律案に関する内閣官房からの照会に対し、下記の事項を回答したものの。</p> <p>2 概要</p> <p>○ 警察法の一部を改正する法律案【企画課】予算関連法律案</p> <p>最近におけるサイバー事案の状況に鑑み、国家公安委員会及び警察庁の所掌事務に重大サイバー事案に対処するための活動に関する事務等を追加するとともに、警察庁が当該活動を行う場合における広域組織犯罪等に対処するための措置に関する規定を整備するほか、警察庁の組織について、サイバー局を設置する等の改正を行う。</p> <p>※ 日切れ扱い希望、閣議決定希望時期は1月下旬</p> <p>○ 道路交通法の一部を改正する法律案（仮称）【交通企画課】</p> <p>最近における道路交通をめぐる情勢等に鑑み、特定自動運行（仮称）に係る許可制度を創設するとともに、特定小型原動機付自転車（仮称）及び遠隔操作小型車（仮称）の交通方法等に関する規定の整備、特定免許情報（仮称）の個人番号カードへの記録に係る運転免許制度に関する規定の整備等を行う。</p> <p>※ 参議院先議希望、閣議決定希望時期は3月上旬</p> <p>3 今後の予定</p> <p>令和4年1月、「内閣提出予定法律案等件名・要旨調」として内閣官房から公表予定</p>		

公安委員会 説明資料No. 2	警察行政手続サイトの対象手続の追加について	令和3年11月25日 長官官房
--------------------	-----------------------	--------------------

1 概要

国民の利便性向上のため、一部の手続を対象としてオンラインでの申請等を可能とする「警察行政手続サイト」の試行的運用を令和3年6月1日から開始したところ、令和4年1月4日から本サイトで申請できる対象手続を追加する。

2 追加する対象手続

追加する対象手続は、下記の14手続である。

(1) 道路交通法関係(9手続)

- ア 安全運転管理者の選任の届出(道路交通法第74条の3第5項)等、安全運転管理者等に関する6手続
- イ 通行禁止道路通行許可の申請(道路交通法施行規則第5条第1項)
- ウ 駐車許可の申請(道路交通法第45条第1項及び第49条の5の規定に基づく都道府県公安委員会規則)
- エ 制限外積載・設備外積載・荷台乗車許可の申請(道路交通法施行規則第8条第1項)

(2) 警備業法関係(3手続)

- ア 廃止の届出(警備業法第10条第1項)
- イ 護身用具の届出及び変更の届出(警備業法第17条第2項)

(3) 重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律関係(1手続)

- ・小型無人機等の飛行に関する通報(重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律第10条第3項)

(4) 災害対策基本法等関係(1手続)

- ・緊急通行車両等及び規制除外車両の事前届出(災害対策基本法施行令第33条第1項の規定等に関する交通局長通達)

3 運用開始日

令和4年1月4日(火)午前10時

4 今後の予定

本サイトは当面の試行として運用しているところ、当該運用状況を踏まえ、より利便性の高いシステムの導入を検討することとしている。

<p>公安委員会 説明資料No. 3</p>	<p>令和3年度警察庁補正予算 (第1号)の検討状況について</p>	<p>令和3年11月25日 長官官房</p>
<p>1 追加額</p>		<p>404億2,500万円 【情報システム予算(デジタル庁一括計上) 14億7,400万円】 【合計 418億9,900万円】</p>
<p>2 主な内容</p>		
<p>(1) 防災・減災、国土強靱化に向けた警察の対処能力の向上</p>		<p>344億8,100万円</p>
<p>激甚化・頻発化する大規模災害に的確に対応するため、災害警備活動に必要な警察用車両、航空機及び装備資機材を整備するほか、災害発生時における警察の情報収集・伝達機能を確保するために必要な警察情報通信基盤の整備等</p>		
<p>(2) サイバーセキュリティ対策の強化</p>		<p>34億600万円</p>
<p>高度専門人材を全国横断で機動的に活用するため、遠隔からの解析・訓練が行える環境の整備等</p>		
<p>(3) 合同点検を踏まえた通学路における交通安全の確保に係る対策</p>		<p>6億円</p>
<p>千葉県八街市における交通事故を踏まえ、子供の安全な通行空間を確保するため、信号機の歩車分離化、押ボタン式信号の設置等の交通安全施設等の整備</p>		
<p>(4) 警察の執行力の強化</p>		<p>18億8,500万円</p>
<p>テロの未然防止及びテロへの対処体制強化のために必要な装備資機材の整備など、現下の治安情勢を踏まえた各種体制整備</p>		
<p>(5) 被災した警察施設の復旧</p>		<p>5,400万円</p>
<p>令和3年8月の大雨等により被災した警察施設及び交通安全施設の復旧</p>		

公安委員会	SOS47中央イベント2021	令和3年11月25日
説明資料No. 4	の開催について	生活安全局

1 SOS47の最近の活動状況

- 落語家の吉原朝馬氏を新たに特別防犯支援官に委嘱（令和3年9月17日付）
- 広報啓発用イベントへの参加
- 広報啓発用ポスターの制作（令和3年11月2日公表）
- 広報啓発用動画の制作（令和3年12月3日公表予定）
（還付金詐欺、キャッシュカード詐欺盗、架空料金請求詐欺の手口を紹介するもの。）

2 SOS47中央イベント2021の開催

(1) 実施日

令和3年12月3日（金）午後1時から

(2) 実施内容

ア 第1部 メディア向けイベント 於：明治記念館

- ① 冒頭挨拶
国家公安委員会委員長、特別防犯対策監、特別防犯支援官
- ② SOS47新広報啓発用動画お披露目
- ③ 代表質問
- ④ フォトセッション

イ 第2部 パトカー広報 於：1都3県

明治記念館前でパトカー5台を背にSOS47メンバーによるフォトセッションを実施。その後、SOS47メンバーが1都3県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）へ移動し、パトカーに乗車して、マイク広報を実施。

(3) 実施目的

警察庁と各県警で同日にメディア向けイベントを実施することにより、特殊詐欺被害防止に向け、全国的により効果的な広報啓発を行い、広く国民に関心を持っていただく。

<p>公安委員会</p> <p>説明資料No. 5</p>	<p>新型コロナウイルス感染症への 対応について</p>	<p>令和3年11月25日</p> <p>警 備 局</p>
<p>1 感染者数【11月24日時点】</p> <p>(1) 国内における感染状況～1,726,624人（死亡18,351人）</p> <p>(2) 世界における感染状況～258,275,860人（死亡5,158,099人）</p> <p>2 政府の対応</p> <p>(1) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、政府対策本部を設置（令和2年3月26日）するとともに、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を策定（令和2年3月28日）。</p> <p>(2) これまでの基本的対処方針を次のとおり全面改訂した「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を策定（令和3年11月19日）。</p> <p>ア 「次の感染拡大に向けた安心確保のための取組の全体像」（令和3年11月12日決定）を踏まえた内容に見直し。</p> <p>イ 「新たなレベル分類の考え方」（令和3年11月8日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言）を踏まえた、緊急事態宣言の発出等の考え方を見直し。</p> <p>ウ ワクチン接種の進捗を踏まえ、また、第三者認証制度やワクチン・検査パッケージ等を活用し、行動制限を緩和。</p> <p>3 警察の対応</p> <p>(1) 長官を長とする新型コロナウイルス感染症対策本部に格上げ（令和2年3月26日）</p> <p>(2) 警戒警備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港及び検疫所長が指定した待機施設における警戒警備 ○ 医療施設及び軽症者等宿泊療養施設における警戒警備 ○ ワクチン大規模接種センターにおける警戒警備 <p>(3) 感染防止のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ マスクの着用、対人距離の確保等の基本的な対策の徹底 ○ オンラインによる会議等の実施、メールや書類等による報告の併用等、職員同士の接触による感染リスクを可能な限り低減させるための取組の継続 ○ 警察職員を対象とするワクチン接種会場が自治体により設置される場合における、当該自治体との緊密な連携 		